

2021 年度前期第一回

北海道大学大学祭全学実行委員会

第二部 議事要旨

文責:会計 金子宗弘

本文書では以下の略称を用いる。

参加者の略称:

長(実行委員長)

農(農学祭代表)

榆(榆陵祭代表)

獣医(獣医学祭代表)

薬(薬学祭代表)

歯(歯学祭代表)

理(理学祭代表)

医(医学展代表)

IFF(International Food Festival 代表)

その他の略称:

各祭(北大祭を構成する上記の各種学祭)

委員会(委員会という場合、組織としての全学実行委員会を指す)

実委(実委という場合、会議としての全学実行委員会を指す)

事務局(北海道大学大学祭全学実行委員会事務局)

1.経緯の説明

第63回北大祭の開催形態・コロナ対策庵について2020年11月より交渉開始。具体的言及はしばらく得られず。

大学の具体的見解が提示。5月連休明けにBCPレベルが1以下なら可能性が見えてくる。その時BCPレベルが現行の2から下がる可能性はかなりある。(3月8日)

北海道の定める警戒ステージ3以下・活動人数5人以下等を条件に課外活動の規制が一部許可される。(3月15日)

3月26日北海道が3月27日～4月16日まで札幌市を警戒ステージ4相当とする旨を決定したことを受け課外活動の全面禁止が再び決定される。(3月31日)

2.意見の整理

2020 年度後期実委にて各祭から挙げられた意見を整理した。

A)6 月対面開催

- ・3 日間開催が確定しベスト
- ・現行情勢が芳しくなく難しい

B)6 月全面オンライン開催

- ・参加学生のモチベーションが上がらない
- ・中止よりはまし。最後の手段とすべき
- ・各祭の運営資金を集められない可能性が高い
- ・各祭としてオンライン開催はできない可能性が高い

C)秋への延期

- ・対面開催がベストであり6 月が難しければ延期が良い
- ・ワクチンによって対面開催の可能性が高まる公算がある
- ・気温が低く深夜機材番の負担が大きい

D)年度内開催断念

- ・運営ノウハウ継承の観点から中止すべきではない

3.質疑応答

農： 委員会役員は秋開催の場合続投できないということだったので延期は避けたいと感じた。ただ感染状況は5 月がピークになるのではとも言われており6 月対面開催も難しい。そこで夏休みの開催という方途もあるのではと考えたがどうか。9 月中など。

長： 気温もさほど寒くはなく深夜機材番の問題は解消する。ただ参加団体の準備が難しいという問題がある。

農： 事前に決まっていれば問題ないのではないか、秋よりは良いのではないかと思う。他の意見にもよるが。委員会役員や事務局の手応えとしては厳しいということか。

長： そうなる。また夏となるとコロナ対策とは別に食中毒の危険性が高まるという問題もあり、担当者に確認する。延期後の開催時期は具体的に定まっているわけではないので確定後議論する。

農： 9 月頃までは現行の体制なのか。

長： 確認する。ただ役員が変わっても引き継ぎやサポートは可能なので考慮に入れる必要はない。

4.各祭ごとの意見表明

獣医	オンライン開催が困難なため対面開催を望む。6月がベストだが感染状況が収束するとは思えないため秋の対面開催を目指すべきと思う。
楡	対面開催できないという事態を避けたい。情勢不利はあるが参加団体のエントリーも進んでいるため6月対面開催を目指したい。
医	北大祭全体の開催形態によらず全面オンライン開催予定なので中止、構成員の観点から延期を避け6月に行いたい。情勢を踏まえると北大祭全体も全面オンラインとすべき。
歯	全面オンライン開催は難しい。秋開催の場合運営が交代するのでなんとも言えないがそのときの情勢に左右されるので一年かけて準備する必要があると思う。
理	大通のイベントが発表されておらず夏までのイベントはなかろうと言われている中で6月対面開催は諸対策案があるとはいえ難しい。
薬	6月開催の場合準備期間の観点から全面オンライン、秋開催の場合対面開催が可能。北大祭全体としては6月対面開催は困難だろうし薬学祭としても対面開催を望むので秋対面開催が良い。
農	対面開催を望むが6月にも秋にも問題があり難しい。夏休みが難しいということであれば種々の制限を設けた6月対面開催が良い。
IFF	IFFは料理が基軸なのでオンラインは難しく、深夜機材番の問題で秋も難しい。夏休み対面開催への延期が望ましい。

長：夏休みという可能性が新たに加わったため、C)秋への延期から秋指定を外し時期を定めぬ延期として採決に映る。

5.A)6月対面開催の可否を採決

承認2・不承認6・棄権0により否決。6月対面開催は断念する。

6.B)～D)より採決

B)6月全面オンライン開催1・C)延期6・D)年度内開催の断念1・棄権0によりC)。

延期とする。日程は追って調整する。